

平成25年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社エム・エイチ・グループ
 コード番号 9439 URL <http://mhgroup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐藤 文彦
 (氏名) 小林 繁之

TEL 03-5411-7222

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第1四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第1四半期	542	11.7	7	△52.7	7	△53.4	3	△77.6
24年6月期第1四半期	485	5.7	16	—	17	119.9	14	—

(注) 包括利益 25年6月期第1四半期 3百万円 (△77.7%) 24年6月期第1四半期 14百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第1四半期	28.44	—
24年6月期第1四半期	127.02	127.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第1四半期	1,283	600	46.8	5,387.27
24年6月期	1,218	619	50.9	5,558.90

(参考) 自己資本 25年6月期第1四半期 600百万円 24年6月期 619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	200.00	200.00
25年6月期	—	—	—	—	—
25年6月期(予想)	—	0.00	—	250.00	250.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,000	2.5	55	△6.2	45	△8.9	35	8.6	314.01
通期	2,000	4.0	110	3.0	90	19.7	70	39.2	628.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年6月期1Q	113,321 株	24年6月期	113,321 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

25年6月期1Q	1,861 株	24年6月期	1,861 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年6月期1Q	111,460 株	24年6月期1Q	111,460 株
----------	-----------	----------	-----------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、これまで、東日本大震災の復興需要や底堅い内需が下支えとなり緩やかに回復しつつありましたが、ここへ来て足踏みが見られる状態となっております。また、欧州の財政危機は依然として収束の目処がつかず、牽引役となっていた中国の経済成長もその鈍化傾向が徐々に鮮明になっていくなか、世界経済の先行きはますます不確実なものとなっております。

当社グループが属する美容業界は、他のサービス業と比較して景気の影響を受けにくい業種ではあるものの客単価の低下や来店周期の長期化、更には若年層人口の減少などにより厳しい環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、性急に事業の拡大を進めず、地道に人材を育成し堅実な経営を行う一方で、当第1四半期連結累計期間より新規BSサロン（フランチャイズサロン）への店舗設備リーシングを新たに開始いたしました。また、前年においては震災の影響により開催を自粛しておりました「モッズ・ヘアコレクション」を例年通り開催いたしましたので、売上高及び売上総利益は増収・増益となりましたが、営業利益は前年に比較し減少いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高542,140千円（前年同期比11.7%増）、営業利益7,993千円（前年同期比52.7%減）、経常利益7,986千円（前年同期比53.4%減）、四半期純利益3,169千円（前年同期比77.6%減）となりました。

セグメント別の状況については以下のとおりであります。

（直営サロン運営事業）

日本全国に展開するBSサロン（フランチャイズサロン）のフラッグシップサロンとして、首都圏主要地域を中心に直営サロン19店舗、準直営サロン（業務委託サロン）2店舗の計21店舗を展開しております。

直営サロン運営事業の当第1四半期連結累計期間の売上高は、351,580千円（前年同期比1.5%増）、セグメント利益は、7,583千円（前年同期比23.9%減）となりました。

（BSサロン運営事業）

「モッズ・ヘア」では、本部、加盟店という従来のフランチャイズ関係ではなく、共に一つのブランドをシェアするという意味で、ブランドシェアサロン、BSサロンと呼んでおります。国内では平成24年9月に福岡天神西通り店をオープンし、海外におきましては平成24年8月に韓国・インチョン（Incheon）においてノンヒョン（Nonhyun）店、ソンド（Sondo）店の2店舗をオープンしました。その結果、当第1四半期会計期間末日現在において、国内70店舗、韓国21店舗、台湾3店舗の計94店舗となっております。

BSサロン運営事業におきましては、当第1四半期連結累計期間より、意欲のあるスタイリストの独立や既存BSオーナーの事業拡大を財務面で支援し、BSサロンの新規出店を促進するために店舗設備リーシングを開始しました。その結果、リース売上高が48,891千円発生し、売上高は合計で170,019千円（前年同期比45.3%増）となりました。その一方で、当第1四半期連結累計期間は、前年開催を自粛した「モッズ・ヘアコレクション」にかかわる費用が発生したため、前年に比べ販売費及び一般管理費が大幅に増加し、セグメント利益は、59,566千円（前年同期比6.7%減）となりました。

(ヘアメイク事業)

当社は、「モッズ・ヘア」の原点であるフランス・パリのスタジオワーク専門のヘアメイクチームのプロフェッショナル精神を引き継いだ「モッズ・ヘア」ヘアメイクチームを有しております。

当社のヘアメイクチームは、ヘアメイクアーティストのエージェンシーとして「パリコレクション」をはじめ世界4大コレクション及び「東京コレクション」への参加や、CM・ファッション雑誌など年間3,000ページ以上を手掛けるなど、国内及び海外で高い評価を得ております。当社のヘアメイクチームの作品は「モッズ・ヘア」をブランディングするうえでクリエイションの柱であり、サロンスタイルなどのアイデアソースとしても重要な役割を担っております。

当第1四半期連結累計期間は、前連結会計年度から引き続き若手ヘアメイクアーティストを中心に受注数が伸びたことなどが寄与し、売上高は、43,171千円（前年同期比9.8%増）となりましたが、人件費などが増加したためセグメント利益は、1,780千円（前年同期比56.6%減）となりました。

(その他事業)

当社グループでは、国内91店舗を擁する「モッズ・ヘア」サロンの事業展開を通じて、様々なスケールメリットが創出されます。それをサービス化し、クレジット手数料軽減サービスを一般のサロンに提供する美容室支援事業などを行っております。

クレジット手数料軽減サービスの契約件数は順調に伸びておりますが、それ以外の業務提携料収入などが減少したため、その他の当第1四半期連結累計期間の売上高は、9,285千円（前年同期比16.4%減）、セグメント利益は、2,796千円（前年同期比34.0%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態の分析

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ65,064千円増加し、1,283,495千円となりました。主な要因としましては、現金及び預金の増加30,000千円、リース投資資産などの投資その他の資産の増加42,686千円などによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ84,193千円増加し、683,030千円となりました。主な要因としましては、リース投資資産の取得や株主総会及び株主優待関連費用などにかかわる未払金の増加73,582千円などによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ19,129千円減少し、600,465千円となりました。主な要因としましては、四半期純利益3,169千円、配当金の支払22,292千円などによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年8月20日付「平成24年6月期決算短信」にて公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	185,272	215,272
売掛金	94,160	108,935
商品	81,650	73,467
未収入金	247,832	240,158
繰延税金資産	47,433	47,704
その他	36,889	40,856
貸倒引当金	△5,054	△5,293
流動資産合計	688,183	721,101
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	445,703	445,703
減価償却累計額	△232,721	△241,411
建物及び構築物 (純額)	212,981	204,292
工具、器具及び備品	96,922	96,922
減価償却累計額	△71,985	△73,361
工具、器具及び備品 (純額)	24,937	23,561
その他	6,034	6,034
減価償却累計額	△2,546	△2,760
その他 (純額)	3,487	3,273
有形固定資産合計	241,406	231,126
無形固定資産		
のれん	2,925	2,681
その他	39	22
無形固定資産合計	2,965	2,704
投資その他の資産		
投資有価証券	27,256	27,249
関係会社株式	—	6,645
長期貸付金	62,017	60,820
差入保証金	244,854	246,815
リース投資資産	—	35,034
繰延税金資産	10,928	10,127
破産更生債権等	50,407	50,407
その他	4,248	4,101
貸倒引当金	△113,837	△112,640
投資その他の資産合計	285,876	328,562
固定資産合計	530,247	562,393
資産合計	1,218,431	1,283,495

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,902	17,404
未払金	304,461	378,044
未払費用	43,088	50,984
未払法人税等	8,034	4,068
未払消費税等	13,108	9,744
ポイント引当金	1,438	2,977
その他	20,126	26,315
流動負債合計	401,161	489,539
固定負債		
長期未払金	48,370	44,411
受入保証金	148,240	148,240
その他	1,064	839
固定負債合計	197,675	193,491
負債合計	598,836	683,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	104,614	104,614
利益剰余金	46,558	27,435
自己株式	△25,737	△25,737
株主資本合計	625,435	606,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,840	△5,847
その他の包括利益累計額合計	△5,840	△5,847
純資産合計	619,594	600,465
負債純資産合計	1,218,431	1,283,495

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
売上高	485,498	542,140
売上原価	362,554	413,147
売上総利益	122,944	128,992
販売費及び一般管理費	106,033	120,998
営業利益	16,910	7,993
営業外収益		
受取利息	105	23
貸倒引当金戻入額	1,305	—
受取遅延損害金	169	215
その他	37	85
営業外収益合計	1,617	323
営業外費用		
支払利息	354	—
為替差損	947	233
その他	98	96
営業外費用合計	1,399	330
経常利益	17,128	7,986
税金等調整前四半期純利益	17,128	7,986
法人税、住民税及び事業税	2,540	4,287
法人税等調整額	431	529
法人税等合計	2,971	4,817
少数株主損益調整前四半期純利益	14,157	3,169
四半期純利益	14,157	3,169

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	14,157	3,169
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△7
その他の包括利益合計	△6	△7
四半期包括利益	14,151	3,162
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,151	3,162
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	直営サロン 運営事業	BSサロン 運営事業	ヘアメイク 事業	計				
売上高	346,429	117,008	39,309	502,747	11,107	513,854	△28,356	485,498
セグメント利益	9,970	63,818	4,098	77,887	4,235	82,122	△65,211	16,910

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、美容室支援事業などを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△65,211千円には、棚卸資産の調整額748千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△65,960千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社的一般経費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	直営サロン 運営事業	BSサロン 運営事業	ヘアメイク 事業	計				
売上高	351,580	170,019	43,171	564,771	9,285	574,056	△31,916	542,140
セグメント利益	7,583	59,566	1,780	68,929	2,796	71,726	△63,732	7,993

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、美容室支援事業などを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△63,732千円には、棚卸資産の調整額△134千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△63,597千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社的一般経費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。